

中小企業景気動向調査レポート

(令和3年4月～6月実績、令和3年7月～9月予想)

(調査期間:令和3年6月1日～18日)

令和3年7月発行
西尾信用金庫
地域振興部

回答企業数

製造業	サービス業	卸売業	建設業	小売業	不動産業	合計
361	253	63	193	85	55	1010

<全体の景況>

当期業況判断D.I.

	製造業	サービス業	卸売業	建設業	小売業	不動産業	全体
R3/3	-25.3	-25.4	-28.6	-19.8	-25.0	-9.3	-23.6
R3/6	-14.3	-16.3	-12.7	-10.4	-18.6	-3.6	-13.8
R3/9予想	-8.9	-13.5	-22.2	-7.6	-16.3	-9.1	-11.3

当期売上額判断D.I.

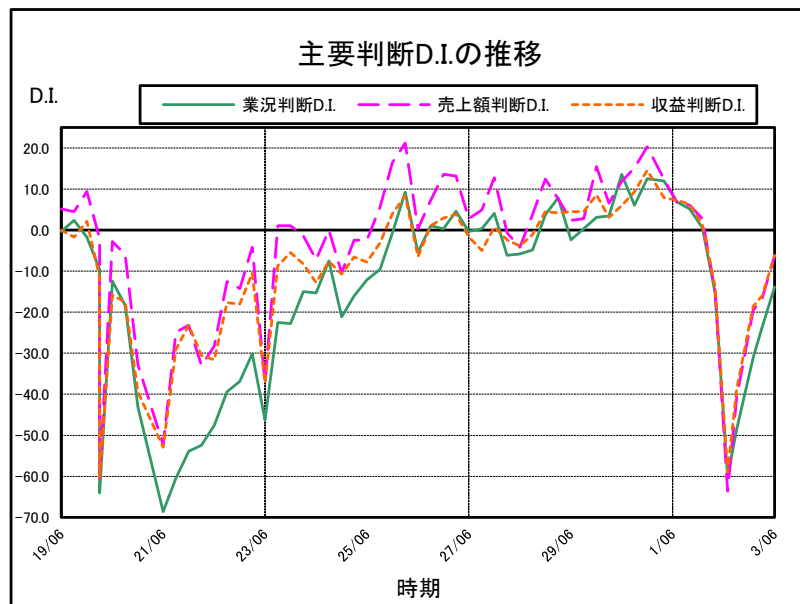
	製造業	サービス業	卸売業	建設業	小売業	不動産業	全体
R3/3	-15.9	-14.9	-24.2	-14.0	-33.3	1.9	-16.6
R3/6	0.6	-7.7	-11.1	-8.7	-23.3	-7.3	-6.3
R3/9予想	2.5	3.1	-9.7	0.6	-10.6	-14.8	-1.0

当期収益判断D.I.

	製造業	サービス業	卸売業	建設業	小売業	不動産業	全体
R3/3	-14.4	-14.9	-16.7	-12.7	-35.7	-7.4	-16.0
R3/6	0.8	-6.9	-6.3	-6.9	-27.9	-12.7	-6.1
R3/9予想	1.1	3.8	-9.5	-2.3	-9.3	-12.7	-1.9

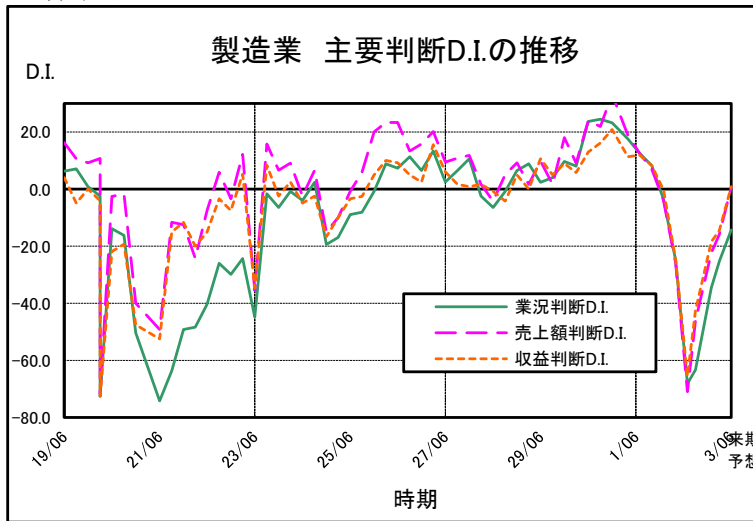
・令和3年6月期の当期業況判断D.I.は▲13.8(前期比+9.8)、当期売上額判断D.I.は▲6.3(同+10.3)、当期収益判断D.I.は▲6.1(同+9.9)と前期より改善した。

・来期については、業況判断D.I.は▲11.3(当期比+2.5)、売上額判断D.I.は▲1.0(同+5.3)、収益判断D.I.は▲1.9(同+4.2)と当期より改善する見通し。



*判断D.I.は各質問事項で「増加」(上昇)したとする企業が全体に占める構成比と、「減少」(下降)したとする企業構成比を引いて求めている。

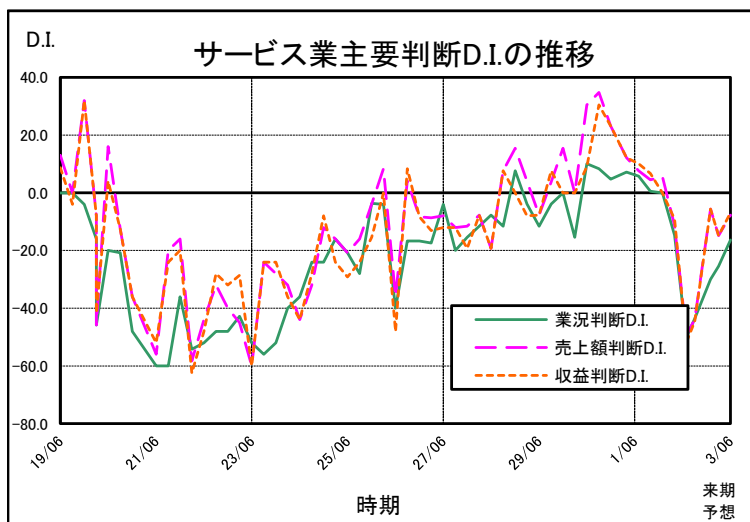
< 業種別 >



製造業	業況判断 D.I.	売上額 判断D.I.	収益判断 D.I.
R3/3	-25.3	-15.9	-14.4
R3/6	-14.3	0.6	0.8
R3/9予想	-8.9	2.5	1.1

< 製造業 >

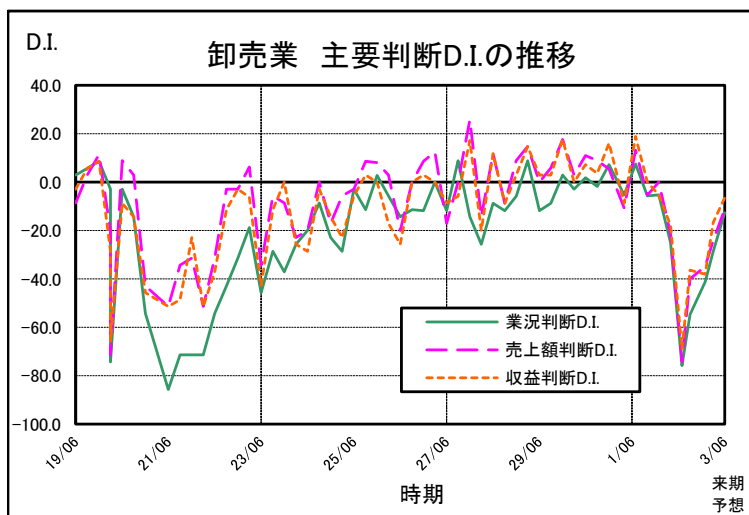
- ・当期業況判断D.I.は▲14.3(前期比+11.0)、当期売上額判断D.I.は0.6(同+16.5)、当期収益判断D.I.は0.8(同+15.2)となった。
- ・来期予想は、業況判断D.I. は▲8.9(当期比+5.4)、売上額判断D.I. は2.5(同+1.9)、収益判断D.I. は1.1(同+0.3)と、いずれも当期より改善する見通し。
- ・当面の重点経営施策として“経費を節減する”を挙げる企業が最も多く66.9%、次いで、“販路を広げる”を挙げる企業が64.6%、そして“情報力を強化する”を挙げる企業が17.7%であった。



サービス業	業況判断 D.I.	売上額 判断D.I.	収益判断 D.I.
R3/3	-25.4	-14.9	-14.9
R3/6	-16.3	-7.7	-6.9
R3/9予想	-13.5	3.1	3.8

< サービス業 >

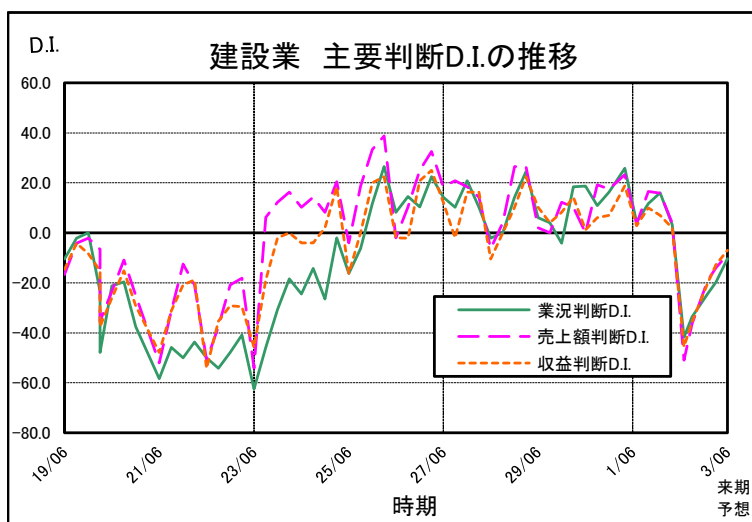
- ・当期業況判断D.I.は▲16.3(前期比+9.1)、当期売上額判断D.I.は▲7.7(同+7.2)、当期収益判断D.I.は▲6.9(同+8.0)となった。
- ・来期予想は、業況判断D.I.は▲13.5(当期比+2.8)、売上額判断D.I.は3.1(同+10.8)、収益判断D.I.は3.8(同+10.7)といずれも当期より改善する見通し。
- ・当面の重点経営施策としては“販路を広げる”を挙げる企業が最も多く61.1%、次いで“経費を節減する”を挙げる企業が50.5%、そして“宣伝・広告を強化する”が28.8%であった。



卸売業	業況判断 D.I.	売上額 判断D.I.	収益判断 D.I.
R3/3	-28.6	-24.2	-16.7
R3/6	-12.7	-11.1	-6.3
R3/9予想	-22.2	-9.7	-9.5

<卸売業>

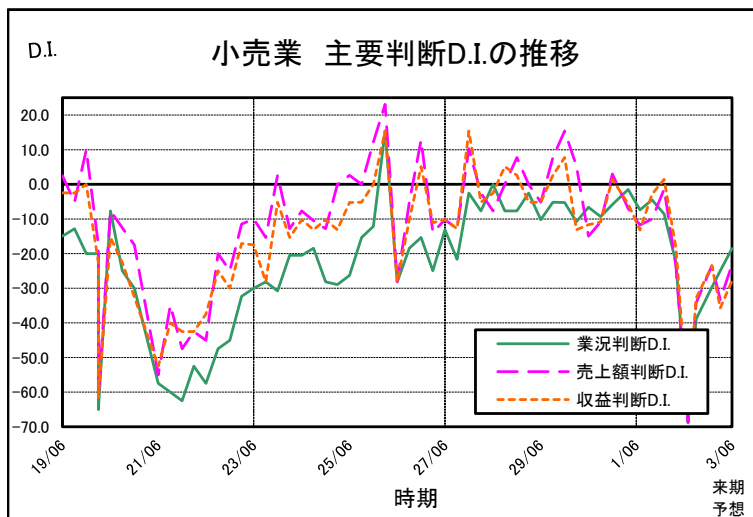
- ・当期業況判断D.I.は▲12.7(前期比+15.9)、当期売上額判断D.I.は▲11.1(同+13.1)、当期収益判断D.I.は▲6.3(同+10.4)となった。
- ・来期予想は、業況判断D.I.は▲22.2(当期比-9.5)、売上額判断D.I.は▲9.7(同+1.4)、収益判断D.I.は▲9.5(同-3.2)といずれも当期より改善する見通し。
- ・当面の重点経営施策としては“販路を拓げる”を挙げる企業が最も多く54.0%、次いで“経費を節減する”を挙げる企業が47.6%、そして“情報力を強化する”が15.9%であった。



建設業	業況判断 D.I.	売上額 判断D.I.	収益判断 D.I.
R3/3	-19.8	-14.0	-12.7
R3/6	-10.4	-8.7	-6.9
R3/9予想	-7.6	0.6	-2.3

<建設業>

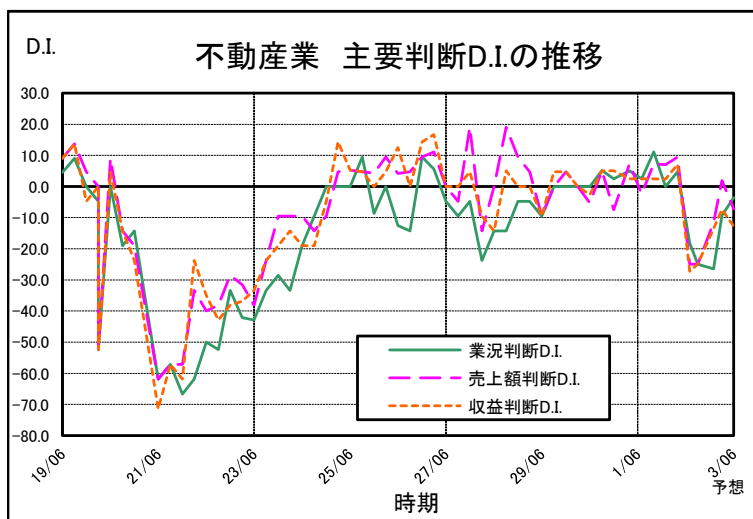
- ・当期業況判断D.I.は▲10.4(前期比+9.4)、当期売上額判断D.I.は▲8.7(同+5.3)、当期収益判断D.I.は▲6.9(同+5.8)となった。
- ・来期予想は、業況判断D.I.は▲7.6(当期比+2.8)、売上額判断D.I.は0.6(同+9.3)、収益判断D.I.は▲2.3(同+4.6)となった。
- ・当面の重点経営施策として“販路を拓げる”を挙げる企業が最も多く64.6%、次いで“経費を節減する”を挙げる企業が53.5%、そして“人材を確保する”を挙げる企業が27.1%であった。



小売業	業況判断D.I.	売上額判断D.I.	収益判断D.I.
R3/3	-25.0	-33.3	-35.7
R3/6	-18.6	-23.3	-27.9
R3/9予想	-16.3	-10.6	-9.3

<小売業>

- ・当期業況判断D.I.は▲18.6(前期比+6.4)、当期売上額判断D.I.は▲23.3(同+10.0)、当期収益判断D.I.は▲27.9(同+7.8)となった。
- ・来期予想は、業況判断D.I.は▲16.3(当期比+2.3)、売上額判断D.I.は▲10.6(同+12.7)、収益判断D.I.は▲9.3(同+18.6)といずれも当期より改善する見通し。
- ・当面の重点経営施策としては“経費を節減する”を挙げる企業が最も多く52.3%、次いで“宣伝・広告を強化する”を挙げる企業が36.0%、そして“品揃えを改善する”が24.4%であった。

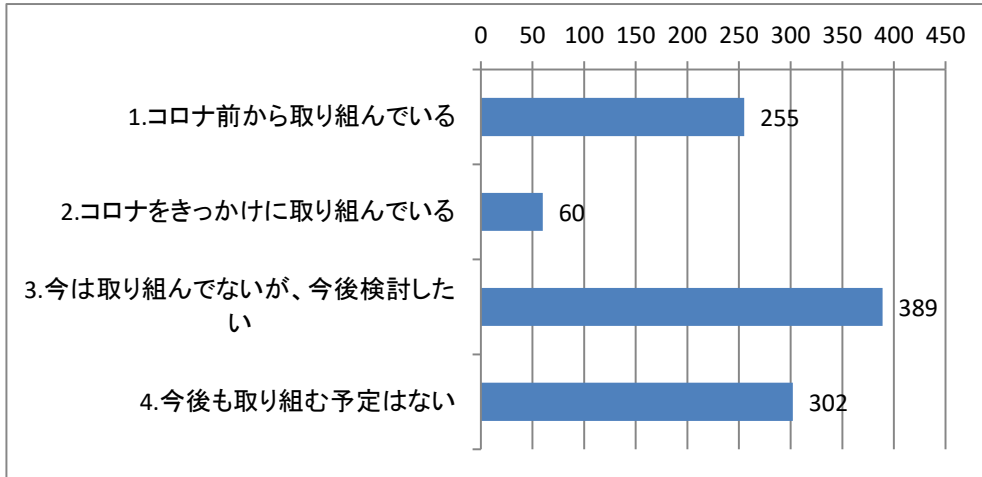


不動産業	業況判断D.I.	売上額判断D.I.	収益判断D.I.
R3/3	-9.3	1.9	-7.4
R3/6	-3.6	-7.3	-12.7
R3/9予想	-9.1	-14.8	-12.7

<不動産業>

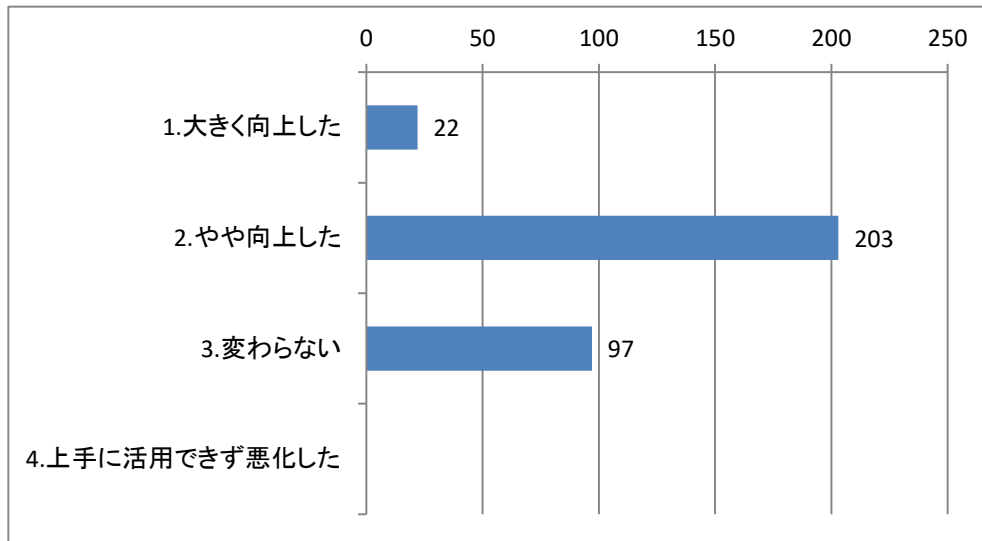
- ・当期業況判断D.I.は▲3.6(前期比+5.7)、当期売上額判断D.I.は▲7.3(同-9.2)、当期収益判断D.I.は▲12.7(同-5.3)となった。
- ・来期予想は、業況判断D.I.は▲9.1(当期比-5.5)、売上額判断D.I.は▲14.8(同-7.5)、収益判断D.I.は▲12.7(同±0)となった。
- ・当面の重点経営施策としては“情報力を強化する”を挙げる企業が最も多く37.0%、次いで“経費を節減する”および“宣伝・広告を強化する”を挙げる企業が34.8%、そして“販路を広げる”が32.6%であった。

問1. 現在、貴社ではIT・デジタル化に取り組んでいますか。



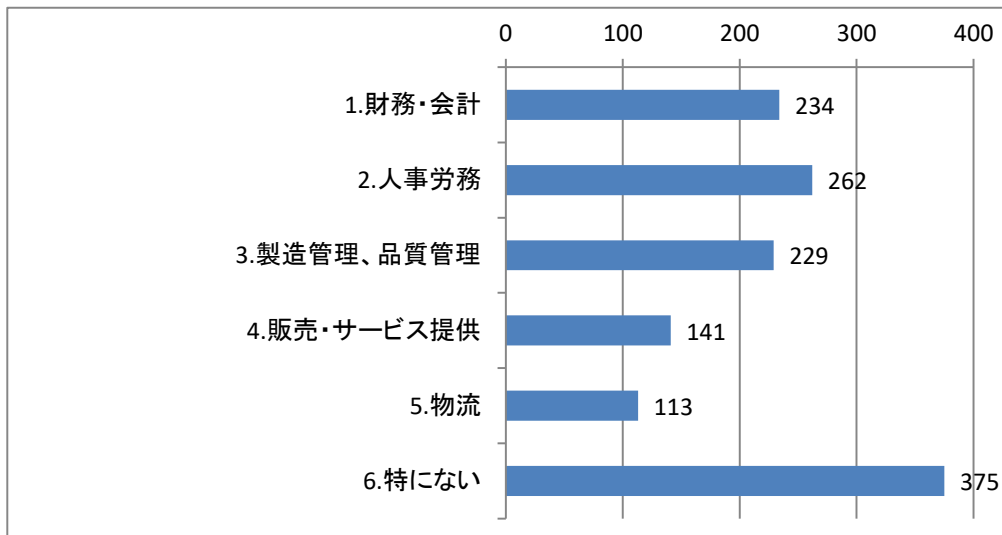
「3.今は取り組んでないが、今後検討したい」が389社と最も多く、次いで「4.今後も取り組む予定はない」が302社、「1.コロナ前から取り組んでいる」が255社と続いた。

問2. 問1で「取り組んでいる（1と2）」と回答された方におたずねします。
IT・デジタル活用により、売上や生産性は向上しましたか。



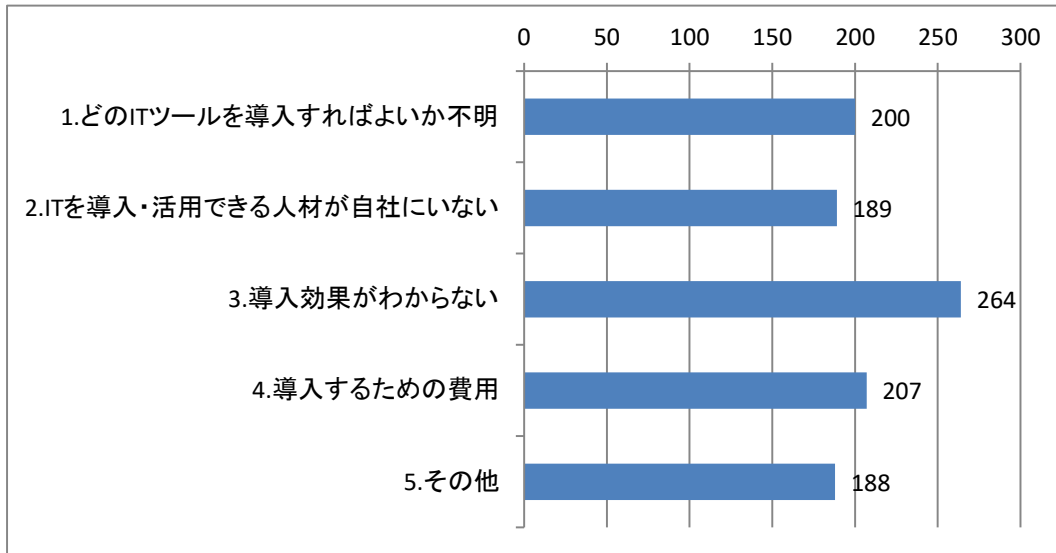
「2.やや向上した」が203社と最も多く、次いで「3.変わらない」が97社、「1.大きく向上した」が22社と続いた。

問3. IT・デジタル活用により、効率化や改善を図りたい業務はありますか。（複数回答可）



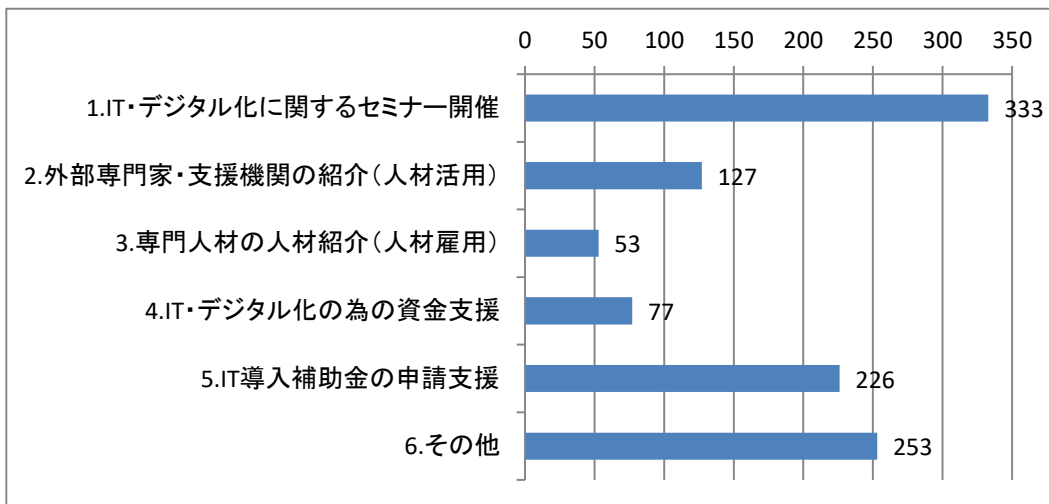
「6.特にない」が375社と最も多く、次いで「2.人事労務」が262社、「1.財務・会計」が234社と続いた。

問4. IT・デジタル化に取り組むにあたり「障壁」はありますか。(複数回答可)



「3.導入効果がわからない」が264社と最も多く、次いで「4.導入するための費用」が207社、「1.どのITツールを導入すればよいか不明」が200社と続いた。

問5. 「IT・デジタル」の活用について、金融機関に期待することはございますか。(複数回答可)



「1.IT・デジタル化に関するセミナー開催」が333社と最も多く、次いで「6.その他」が253社、「5.IT導入補助金の申請支援」が226社と続いた。